

# 広報いいだ

**市役所からのお知らせ** 市役所の電話番号は ☎0265(22)4511です



**中央図書館**  
開館時間延長(試行)

中央図書館では、さらなるサービスの向上を目指し、試験的に開館時間を延長します。

**期日**

来年1月10日(水)・17日(水)・

24日(水)・30日(水)

**開館時間** 午後9時まで

**問合せ** 中央図書館

☎0265(22)0706

**農業委員会委員**

選挙人名簿の登録申請

農業委員会では、委員選挙人名簿の登録申請書の受付をしています。

**申請書を提出できる方**

来年1月1日現在飯田市内に在住し、3月31日現在で満20歳以上の方で次に該当する方。

1,000平方メートル以上の農地を耕作する方  
同居の家族で年間60日以上耕作に従事する方

該当すると思われる方には通知していますが、通知が届いていない場合は、お問い合わせください。

**提出期限**

12月28日(木)

**提出・問合せ**

農業委員会事務局

☎0265(21)3219

**大規模競技大会を  
社会体育施設で行う方へ**

19年4月～20年3月に社会体育施設で予定されている全市規模以上の大会を調査し、施設利用を調整します。対象となる大会を行う方・団体は必ずご連絡ください。

**調査の対象となる大会**

飯田市全域から参加者・

競技者を募る大会

飯伊、南信、県大会など、

市以外の地域からも参加

者が集まる大会

連絡いただいたても対象に

ならない場合もあります。

**連絡期限**

来年1月12日(金)

**連絡・問合せ**

スポーツ課

内線5574

**結いターン  
冬のキャンペーン**

12月19日(火)～来年2月19日(月)を「結いターン」推進期間として、U・エターンの相談などを行います。

来年1月4日(木)～5日(金)には、「お正月特別相談会」も行いますので、帰省されている方など、お気軽にお越しください。

**時間** 午前8時30分～

午後5時30分

**場所** 結いターンキャリアデザイン室

**問合せ** 結いターンキャリアデザイン室

内線3512

**イイダカイシヤナビ  
をご活用ください**

飯田職業安定協会に加盟する飯田下伊那地域の約300社の企業情報(就職情報)を見ることができるようホームページが開設されました。

就職活動をしている学生やU・エターンを希望する方は、ぜひご覧ください。

**ホームページのアドレス**

<http://iidajob.com/>

「イイダカイシヤナビ」で検索してください。

**問合せ** 結いターンキャリアデザイン室

内線3512

## お知らせ特集

**市県民税の申告と  
所得税の確定申告について**

5  
ページ

**皆さんからのご意見を紹介  
(基本構想基本計画・行財政改革)**

6~7  
ページ

**年末年始のお休み**

8~9  
ページ

**今年の主な出来事  
(カラー版)**

10~11  
ページ

## 一般求職者対象 飯伊地域就職面接会

飯伊地域の約60事業所の  
人事担当者から直接、求人  
内容や募集方法などの説明  
を受けることができます。

**対象** 求職中の方（新規  
学卒者は除く）

**日時** 来年1月19日（金）

午後1時30分～4時

受付は午後1時から

**場所** シルクプラザ

（育良町1-7）

**問合せ**

ハローワーク飯田

☎0265(24)8609

## 市施設の 冬期休館について

**休館施設**

まつり伝承館天伯

（上村上町）

山村ふるさと保存館

ねぎや（上村上町）

遠山郷土館

（南信濃和田）

**休館期間** 12月28日（木）

来年2月28日（水）

**問合せ**

美術博物館

☎0265(22)8118

## 飯田市消防出初式

新年にあたり、災害など  
がなく平穏な1年を願う行  
事です。式典を行った後参  
加者・消防自動車が市中を  
パレードし、りんご並木三  
連蔵前までまとい振り、操法  
訓練などを行います。

**日時** 来年1月8日（祝）

正午から

パレードは午後3時から

**式典会場** 飯田文化会館

**パレード順路**

文化会館 飯田駅前 中

央通り 銀座 通り町

りんご並木

**問合せ**

防災交通課 消防団係

☎0265(23)4119

## 多文化共生社会推進基本 方針（素案）にご意見を

市では、日本国籍と外国  
籍の市民の皆さんが共生で  
きる社会づくりを目指して、  
多文化共生社会推進基本方  
針の策定に取り組んでいま  
す。この基本方針の素案を  
公開しますので、ご意見を  
お寄せください。

いただいたご意見や各種  
会議のご意見を基に、素  
案の見直しを行い、来年  
3月末までに方針を策定  
する予定です。

**素案の閲覧とご意見募集**

**期間・時間**

12月20日（水）～来年1月19

日（金）

午前8時30分～

午後5時30分

土・日曜日、祝日、年末年  
始を除く。

**素案の閲覧場所**

りんご庁舎男女共同参画

課、市役所各支所・自治

振興センター、市役所2

階行政資料コーナー

市ホームページでもご覧

になれます。

**ご意見提出方法**

窓口持参、郵送、FAX、

Eメール

**提出・問合せ**

〒395 0044

飯田市本町1-15

男女共同参画課

内線5351

FAX

0265(22)4568

Eメール

danjo@city.ida.nagano.jp

## 朝一番の水道水 バケツ1杯は飲用以外に



朝最初に水道を使  
う場合や、長い間家  
を留守にしたときは、  
念のため、バケツ1  
杯分程度の水道水を、  
洗濯など飲み水以外  
にお使いいただきます  
ようお願いいたします。

給水管内に長時間とどまっていた水は、消  
毒用の塩素が少なくなっていることがあります。  
また、鉛製の給水管を使用しているご家庭では、  
微量の鉛が溶け出す可能性があるからです。

平成4年度以降に給水管を新設・改造した  
場合は、鉛製給水管は使用されていません。  
水道設備の状況が分からない場合など、水  
道課相談窓口までお気軽にお問い合わせくだ  
さい。

### 鉛製給水管の水質調査結果と今後の対応

7月から、水道水に溶け出す鉛の影響を調べ  
るため、鉛製の給水管が使用されている家庭  
311カ所を抽出し、調査しました。

この結果、289カ所は水道水中の鉛濃度が国  
の基準値1リットル当たり0.01mg以下でしたが、  
昭和40年代以前に給水管を布設したご家庭や、  
使用水量が極端に少ないご家庭など、22カ所で  
わずかに基準値を超えました。

基準値を超えたからといって直ちに健康に害  
はありません。

市では、鉛製給水管の解消を目指し、次のと  
おり対応してまいります。

水道事業長期整備計画に鉛製給水管の布設替  
えを盛り込み、計画的に進めます。

鉛の溶け出し防止に有効な手段であるpH調  
整を行っております。

丘の上の初売りは  
バスをご利用ください

バスに乗って、丘の上の初売りに出かけてみませんか。来年1月2日(火)～3日(水)に、丘の上へ向かうバスに乗り、橋北・橋南地区のバス停で降りた方に映画割引券を差し上げます。

映画割引券は、降車時にお渡しします。

**映画割引券**

来年2月28日(水)までの間、千劇シネマズ、トキワ劇場において、500円割引券として利用できます。他の割引券とも併用可。

**問合せ** 飯田商工会議所

中心商店街連合会

☎0265(24)1234

運行状況は、信南交通

☎0265(24)0005

**国民保護計画(素案)にご意見を**

市では、武力攻撃やテロに備える国民保護法に基づき、避難、救援、被害の最小化を柱とする国民保護計画の策定に取り組んでいます。

この計画の素案を公開しますので、ご意見をお寄せください。

いただいたご意見などを基に、素案の見直しを行い、来年3月末までに計画を策定する予定です。

**素案の閲覧とご意見募集**

**期間・時間**

12月18日(月)～来年1月17日(水)

午前8時30分～

午後5時30分

土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

**素案の閲覧場所**

防災交通課、市役所各支所・自治振興センター  
市ホームページでもご覧になれます。

**ご意見提出方法**

窓口持参、郵送、FAX、

Eメール

**提出・問合せ**

〒395 8501

飯田市大久保町2534

防災交通課

内線2433

FAX

0265(53)2163

Eメール

housai@city.iida.nagano.jp



**教育委員会  
臨時・非常勤職員**

**募集区分 下表**

**採用予定日**

平成19年4月1日

**試験方法**

面接による

日程は後日申込者に通知

**申込方法**

希望する職種を記入の上、12月18日(月)～来年1月19日(金)の間に、写真を貼付した市販の履歴書を提出してください。

郵送の場合は消印有効

**申込・問合せ**

〒395 8501

飯田市大久保町2534

飯田市教育委員会

学校事務職員、家庭科担当

講師、学校用務員は学校教育課総務係(内線2573)

児童館などの児童厚生員

は学校教育課保健給食係

(内線2571)

体育施設管理人はスポート課(内線5571)

募集区分	募集人数	資格及び免許	勤務内容など (平成18年4月1日現在)	給与(平成18年4月1日現在)	
				月額(予定)	手当
学校事務職員	若干人	一般事務経験者 (一般的なパソコン知識を有する方)	学校事務全般 8:30～17:15	135,300円 (県職員経験者)	通勤手当など
				125,050円 (経験なし)	
家庭科担当講師 (兼学校図書館司書)	若干人	小学校または中学校教員普通免許 2種以上の取得者	家庭科授業及び学校図書館司書業務 8:30～17:15	166,050円 (県教員経験者)	
				145,550円 (経験なし)	
学校用務員	8人程度	昭和18年4月1日～ 昭和27年3月31日生まれの方で、 普通自動車免許所有者	学校用務、営繕、荷物運搬など 原則半日交替勤務(週30時間)	97,900円 (経験年数により加算あり)	
児童館・児童センター 児童厚生員	若干人	保育士資格、幼稚園教諭または、 教員免許取得者(50歳位まで)	小学校低学年児童の放課後及び土曜保育 月～土曜日 13:00～18:00	月額105,650円 (経験年数により加算あり)	
児童クラブ 児童厚生員	若干人	保育士資格、幼稚園教諭または、 教員免許取得者(50歳位まで)	小学校低学年児童の放課後及び土曜保育 月～金曜日 14:00～18:00 土曜日 12:00～18:00	時給890円 (経験年数により加算あり)	
体育施設管理人	若干人	昭和18年4月1日～昭和27年3 月31日生まれの方で、普通自 動車免許所有者	施設の維持管理及び貸し出しなど (時間はお問い合わせください)	日額6,100円 (勤務日数は施設により異なります)	



# 講座

## 美博の自然講座

百姓が語る伊那谷の自然

日時 来年1月13日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 小川文昭氏ほか

(伊那市在住専業農家)

ヒマラヤから見た日本ア  
ルプス

日時 来年1月28日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 金澤重敏氏

(飯田風越高校教諭)

### 場所

美術博物館科学工作室

資料代 100円

申込・問合せ

美術博物館

☎0265(22)8118

## 12月の納税

### 納期

12月26日(火)

### 税目

固定資産税(3期)  
国民健康保険税(12月分)

今月は納期が通常より  
早いのでご注意ください

## たまつくりへ 玉造部の会

軟らかくて加工しやすい  
石で勾玉を作ってみましょ  
う。

対象 小学生以上

日時 来年1月14日(日)

午前9時30分～11時

場所 上郷考古博物館

### 費用

小・中学生 300円

高校生以上 400円

(材料費・入館料など)

募集人数 30人

申込者多数の場合は抽選

申込方法 住所、氏名、年  
齢(学年・学校)、電話番  
号を明記の上、往復はが  
きまたはEメールにてお  
申し込みください。

申込締切

来年1月9日(火)

(消印有効)

申込・問合せ

〒395 0003

飯田市上郷別府

24281

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

Eメール

kouko@ida-museum.org

## 要約筆記ボランティア 入門教室

聴覚に障害のある皆さん  
に、さまざまな情報を書い  
て伝える「要約筆記」を学ん  
でみませんか。お気軽にお  
申し込みください。

難聴・中途失聴の方も学  
べます。

日時 来年1月20日(土)

2月24日(土)の毎週土曜日

午後1時～3時30分

場所 さんとびあ飯田

費用 1,200円

定員 15人(先着順)

申込方法 電話・FAX

申込締切

来年1月15日(月)

申込・問合せ

飯田市ボランティアセン  
ター(社会福祉協議会内)

☎0265(53)3181

FAX

0265(53)3183

動物園の  
休園日

12月18日(月)	25日(月)
29日(金)	30日(土)
31日(日)	
1月1日(祝)	2日(火)
3日(水)	9日(火)

問合せ 動物園  
☎0265(22)0416

# 『びはくノオト』

美術博物館学芸員が、知られざる・知ってほしい飯田  
下伊那の紹介や、専門分野のお話を連載しています。



専門：近世美術  
横村洋介

問合せ  
美術博物館  
☎0265(22)8118

自宅にある掛け軸にどれ  
くらいの価値があるのか、  
誰でも知りたいところですね。  
美博にもしばしば作品が持  
ち込まれることがあります。  
でも、公共の学芸員は鑑定  
をしてはいけなないので、作  
品を拝見させていただきな  
がら、多少感想をお話しし、  
ご自身で判断していただく  
ことにしています。  
実は多くの場合、巻いた  
掛け軸を手にした時点で、

どのような作品か予測でき  
てしまいます。本当は、こ  
の超能力者(?)のような力  
を披露したいところですが、  
真贋(しんがん)を伝えるこ  
とは立場上できないので、  
秘めたままにしておかなく  
てはなりません。  
それでも美博にお持ちい  
ただければ、分からなかつ  
た作者の名前くらいは判明  
するかも知れません。まずは、  
ご連絡ください。



井村コレクションの貴重な古画 東方朔図。収蔵品の  
中には飯田の方々が集めた宝物も数多くあります。

# 市県民税の申告と 所得税の確定申告について

## 市役所に市県民税の申告が必要な方

平成19年1月1日現在飯田市にお住まいの方で次に該当する方は、市役所に「市県民税の申告書」を提出してください。

給与所得者で

- ・給与所得以外の所得金額が20万円以下の方
- ・平成18年中にアルバイト・パートなどを行っている方

下記の に該当する公的年金収入のみで所得税が源泉徴収されていない方

65歳以上の方で年金収入額が148万円を超える場合

65歳未満の方で年金収入額が98万円を超える場合

非課税収入のみ（遺族年金・障害年金・失業給付金・児童扶養手当など）の方

金額の多少に係わらず、上記以外の所得があった方

平成18年中に所得がなかった方で、別居している家族の扶養親族（注）になっている方、または、どなたの扶養親族にもなっていない方

## 税務署に所得税の確定申告が必要な方

次の方は、税務署に「所得税の確定申告書」を提出してください。（市役所の申告相談会場にお越しただいても相談をお受けできない場合があります）

税務署から確定申告書が送付されている方

年末調整されていない給与がある方（平成18年中に退職し、その後就職していない場合など）

給与所得以外の所得金額が20万円を超える方

2カ所以上から給与の支払を受けた方

公的年金から所得税が源泉徴収されている方

営業所得、譲渡所得、山林所得があった方

雑損控除、医療費控除や住宅借入金等特別控除などで所得税の還付を受ける方

## 市県民税の申告をしなくてもよい方

次の方は、市県民税の申告をする必要がありません。

所得税の確定申告書を税務署へ提出する方

1カ所からの給与のみで、他に所得がなく、年末調整の内容に変更のない方

下記の に該当する公的年金収入のみで、所得税が源泉徴収されていない方

65歳以上の方で年金収入額が148万円以下の場合

65歳未満の方で年金収入額が98万円以下の場合

平成18年中に所得がなかった方で、同一世帯の方の扶養親族（注）になっている方

（注）「扶養親族」

税法上の扶養親族をいい、医療機関で使用する保険証の「扶養」とは異なります。

## 農業所得の申告について

農業所得を経費目安割合で申告されていた方  
平成18年分の申告から、経費目安割合方式が廃止となりました。

収支計算による申告をしてください。

農作物をすべて自家消費されている方

農作物の収穫があれば、販売していなくても申告は必要となります。

## 不動産所得の申告について

土地や建物などを他人に貸付して収入を得ている場合、金額の多少に係わらず不動産所得として申告する必要があります。

例えば、農地を貸付して小作料を受け取っている場合や、1台分でも駐車場として貸付して駐車場代を受け取っている場合、また、支払いが現金ではなく現物による場合も不動産所得に該当します。

申告書や収支計算書は自書してご提出ください。

申告に必要な書類や領収書は事前に準備・整理しておきましょう。

市のホームページにも申告に関する情報を掲載しています。（<http://www.city.iida.nagano.jp/zeimu>）  
申告相談の日程などは、広報いいだ1月1日号でお知らせします。

問合せ 税務課 市民税係 内線5162

# 市政懇談会などで寄せられた市民の皆さんからの「ご意見を紹介します

その1

## 基本構想・基本計画について

基本構想・基本計画は、飯田市の将来の姿を明らかにし、それを実現するための目標・課題を掲げた「まちづくりの指針」です。平成19～28年度を期間とする飯田市の第5次基本構想基本計画素案について、市政懇談会、広報いいだ9月1日号で紹介したところ、多くの皆さんからご意見をいただきました。今回、寄せられたご意見の中から、特徴的なものを紹介します。

環境文化都市の扱いについて

高い評価を受けている環境文化都市の理念は、これからどのように継承していくのか。

環境は、身の回りから地球規模に至るまで、私たちの生活に直接影響を及ぼす重要な課題です。飯田市ではいち早く「環境」に着目し、環境に配慮しながらさまざまな活動を行うように努めてきました。そこで、環境が将来にわたって普遍的に取り組まなければならぬ課題であることから「環境文化都市」を20年～30年の期間を見通して地域で実現すべき「将

国全体の人口が減少し始める中で、飯田市でも人口が減少しはじめました。全国の市町村が、競って人材を確保するための取り組み

現在の人口より少ない人口を目標に設定するのはいいかなものか。  
今回の人口目標は見通しが甘いのではないか。

目標人口について

来都市像」として再認識をいたしました。  
したがって、今回掲げます「文化経済自立都市」は、当面する10年間の喫緊の課題を解決するための「めざす都市像」として位置づけました。

基本構想の対象は10年間ですが、激しい変化が予想される社会情勢に適切に対応するために、基本構想を

基本構想と基本計画とで計画期間が違うのはなぜか。また、5年間という短期間で目標が達成できるのか。

計画期間に関すること

そのための、地域に愛着と誇りを持ち、地域で活躍できる人材を育成するように、地域で学び、地域で育ち、地域全体で学び合う「地育力」の向上に努めます。

を重点的に進めています。  
飯田市では、地域の将来を担う人材を確保するために、外部からの人材誘導や若者の地元定着率を向上させるための取り組みを、今まで以上に優先的・積極的に推進していきます。

実現するための基本計画は前期（平成19～23年度）と後期（平成24～28年度）の各5年単位としました。前期基本計画の5年間の取り組み成果を検証し、より現実的な視野を持ちながら後期の基本計画を立案します。

重点的に取り組む政策に関すること

少子化や人口減少など、飯田市が置かれている状況を前提とした上で、基本構想の目標に向かって何を重点に取り組むのか。

さまざまな産業がいきづき地域経済が自立した元気なまちを実現するために、産業づくりを積極的に進めます。

地域で学び地域で育つ「地育力」でみんなが輝くまちを実現するために、人づくりに重点的に取り組みます。ともに支え合い安心、安全に暮らせるまちを実現するために、安全安心のまちづくりを置いて重点的に推進します。豊かな自然や文化を活かし、多様なライフスタイルを

現できるまちを創るために地域づくりに積極的に取り組みます。

計画の進行管理に関すること

計画した事業を、どのように進行管理していくのか。

基本計画に掲げた事業については、実際に遂行されたか、施策の目的達成に寄与したか、実施方法は適切だったか、などの評価を必ず行います。その評価の結果を翌年度の計画に反映させ、改革改善を図っていきます。このように事業の進行管理を行います。

評価や改革改善は、行政だけで行うのではなく、市民を含めた第三者評価や議会のチェックなどによって、透明性や公平性を確保しながら進めます。また、評価の過程においてはできるだけありのままに情報を公表し、市民の皆さんから意見や提案をいただきます。

問合せ

企画課

企画調整係

内線2223

その2

# 行財政改革について

平成19年度から23年度を期間とする飯田市の新たな「行財政改革大綱」の骨子と、その実行計画である「集中改革プラン」の掲載項目について、市政懇談会、広報いいだ9月1日号で紹介したところ、多くの皆さんからご意見をいただきました。

今回、寄せられたご意見の中から、特徴的なものを紹介します。

人事行政の状況につきましては、広報いいだ12月1日号に細かく掲載しましたので、ご確認ください。

定員管理の適正化による職員数の純減について

平成22年4月1日までに職員を5%、50人削減するとしているが、削減幅が少ないのではないかと、職員定数は、市の規模からみて適正か。

職員数については、合併による一時的な増加はありましたが、長期的、継続的な削減に努めています。特に平成5年の上郷町との合併以降は、平成17年4月1日までに約150人(17.6%)削減してきました。

平成16年度の統計では、人口や産業構造が類似している全国11市の平均と比べ、人口10万人当たりの普通会計職員数が飯田市は30人以

上少なく、人口規模からみると標準以下となっております。

職員削減は十分に考え、無理・無駄のない、市民が安心して立ち寄り、相談できる体制としてほしい。

定員適正化計画は、国から示された削減目標の4.6%を上回ることで、飯田市上村、南信濃村の合併で増加した数を、合併後7年半で合併前の飯田市の水準まで削減するという長期目標から決定したものです。この計画を最低限の目標として達成に努めます。

全体として職員数は減少しますが、市が担うべき役割をきちんと遂行するため、必要な部署には適正な人員を配置するとともに職員の資質向上に努めます。

給与等に関すること

市職員の給与は適正か。

従来から人事院勧告等に準じた給与改定を行ってきましたが、平成17年の勧告では給与制度の抜本的改定が示唆され、飯田市ではこの勧告に沿った改定を実施したことにより、年代や職階によって差はありますが、最大で10数年間給与が据え置きとなりました。

給与総額に関する指標、市民一人あたりの職員給与費で見ると、飯田市は平成17年度の決算では県内19市中18位、歳出合計に占める人件費の割合は14位となっており、客観的にみて県内他市と比較して低位にあるといえます。

職員の士気、民間への影響、人材確保の面からすると、職員給与を単に減らせばよいというものではない。

市の職員給与は、国、県、民間の給与水準との比較によつて適正な額とすること、を基本としています。そこで法律に基づいて全国的に詳細な調査をしている人事院の勧告や県人事委員会勧告に準じて定めてきました。

職員給与費の水準については、今後も客観的な数値

により判断し、国や県、民間の給与水準の変動に応じて見直し、適正な額としていきます。

民間企業においてボーナスは賞与であり、赤字経営の場合は支給されないという状況もある。自治体は民間企業とは異なるが、赤字経営であれば市の幹部である市長、助役、収入役と市議会議員にはボーナスを支給するべきでない。

市長や議員などの特別職の給与報酬等は、条例に基づき支給しています。また、額については特別職報酬等審議会での審議に基づき議決しています。

現在、行財政改革の観点から、市長、助役、収入役は10%、市議会議員は3%の報酬減額を実施しており、今後とも適正化に努めます。

財政の健全化に関すること

1、000億円余の借入金残高は民間企業から見れば非常に大きい額に思えるが、状況はどうか。

飯田市全体の起債残高(借入金)の残高は約1、000億円です。このうち、上下水道や市立病院などの特別会計等を除いた標準的な

自治体運営に関する起債残高は約400億円で、市民一人当たり約40万円となり、県内19市との比較では少ないほうから5番目であり、特に起債残高が多いということではありません。

総じて、飯田市の起債残高の水準は財政運営が立ち行かなくなるといった状況ではなく、今後も計画的に借入金残高を減少させていきます。

施設等の運営に関すること

指定管理者制度の導入を検討する施設をさらに増やすこと。また早期に導入すべきである。

指定管理者制度は市有施設の包括的な運営委託であり、有効な施設については積極的に導入をしていきます。

なお、導入にあたっては利用者や地域の皆さんの合意が前提となりますので、市が一方的に実施することのないように市民の皆さんに十分な説明をしていきます。

そのため、施設によってはある程度の時間的猶予をいただきたいと思います。

問合せ  
企画課  
行財政改革推進係  
内線2223

市役所本庁・各支所・各自治振興センター、教育委員会、水道局は12月29日(金)～1月3日(水)まで休みとなります。このほかの業務・施設の休みは下記一覧表のとおりですので、ご確認ください。

業務・施設	電話	12/25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)	31 (日)	1/1 (祝)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	備 考
<b>教育・文化</b>														
市公民館・地区公民館	各公民館へ					休	休	休	休	休				
飯田文化会館・人形劇場	0265 23 3552					休	休	休	休	休				土・日曜日、祝日はチケット販売及び貸館受付は休み
竹田扇之助記念国際系操り人形館	0265 23 4222	休				休				休				31日23:00～1日1:00は開館
中央図書館	0265 22 0706	休			休	休	休	休	休	休				
鼎図書館	0265 23 9901	休			休	休	休	休	休	休				
上郷図書館	0265 52 2551	休			休	休	休	休	休	休				
美術博物館	0265 22 8118	休				休	休	休	休	休				
上郷考古博物館	0265 53 3755	休				休	休	休	休	休				
歴史研究所	0265 53 4670	休				休	休	休	休	休				
上村まつり伝承館天伯	0260 36 2005	休			休	休	休	休	休	休				2月28日まで休館
遠山郷土館	0260 34 2355				休	休	休	休	休	休				2月28日まで休館
旧小笠原家書院・資料館	0265 27 4178	休				休	休	休	休	休				
飯田市考古資料館	0265 26 9009	休				休	休	休	休	休				
旧座光寺麻績学校校舎	0265 23 4222	休				休	休	休	休	休				
<b>温泉</b>														
健康増進施設 ほっ湯アップル	0265 56 6767	休					休	休	休	休				
遠山温泉郷 かぐらの湯	0260 34 1085	休												30日～1日の営業は10:00～18:00
<b>施設</b>														
りんご庁舎内市民サロン・子どもサロン	0265 22 4511							休	休	休				
動物園	0265 22 0416	休				休	休	休	休	休				
かざこし子どもの森公園	0265 59 8080	休				休	休	休	休	休				休みの日も公園を利用できます(9:00～18:00)
天竜川総合学習館 かわらんべ	0265 27 6115	休				休	休	休	休	休				
麻績の里交流センター	0265 52 4831					休	休	休	休	休				
南信濃学習交流センター	0260 34 6101					休	休	休	休	休				
さんとびあ飯田(福祉会館) 飯田勤労者福祉センター	0265 22 7494					休	休	休	休	休				
勤労青少年ホーム・体育館	0265 23 6571					休	休	休	休	休				28日、4日は午後5時まで
サンヒルズいいだ会議室・プール	0265 26 7090				休	休	休	休	休	休				5日～7日はプール休み
サンヒルズいいだ浴場	0265 26 7090				休	休	休	休	休	休				
<b>産業・経済</b>														
まちなかインフォメーションセンター	0265 22 4851					休	休	休	休	休				
飯伊地域地場産業振興センター	0265 52 1613					休	休	休	休	休				
飯田パートバンク	0265 52 1590					休	休	休	休	休				
飯田市高齢者職業相談室	0265 53 8966					休	休	休	休	休				
道の駅 遠山郷アンバマイ館	0260 34 1071													
あざれあ(天竜峡活性化センター)	0265 27 4885							休	休	休				31日～6日は休み
りんご並木三連蔵	0265 23 0023							休	休	休				
<b>水道・下水道の修理</b>														
水道・下水道の修理	各戸配布の当番店一覧により修理を依頼してください。 不明の場合は、市役所宿直にお問い合わせください(☎0265 22 4511)													

# 年末年始のお休みのお知らせ

業務・施設	電話	12/25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)	31 (日)	1/1 (祝)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	備 考
<b>ごみ</b>														
ごみ収集 (燃やすごみ・資源ごみ・埋立ごみ)	0265(22)4511						休							詳細は、お配りしている日程表をご覧ください
上村地区	0260(36)2211						休							詳細は、お配りしている日程表をご覧ください
南信濃地区	0260(34)5111						休							詳細は、お配りしている日程表をご覧ください
直接搬入(燃やすごみ) 桐林クリーンセンター	0265(26)7474						休							
直接搬入(埋立ごみ) (ガラスびん・ペットボトル) イタチガ沢最終処分場	0265(26)7515						休							
直接搬入(資源ごみ) マエダ	0265(22)6328							休						30日は午前中のみ受け入れ
直接搬入(資源ごみ) 前田産業	0265(22)2488						休							
直接搬入(資源ごみ) ナカタ商事	0265(23)1558							休						4日、5日は午前中のみ受け入れ
し尿収集(飯田清掃)	0265(23)0311						休							臨時対応。電話でお問い合わせください
<b>手続き</b>														
市民課窓口、納税課窓口	0265(22)4511						休							
りんご庁舎内市民証明コーナー	0265(21)4511						休							29日の業務は10:30～19:00 (一部取り扱えない業務があります)
飯田市斎苑(火葬場)	0265(23)6863					休		休						
オフトーク放送の依頼	0265(53)1019						休							29日、1日～3日については、直接市役所オフトーク通信センターにお越しください
<b>医療</b>														
市立病院外来	0265(21)1255						休							
市立病院高松分院外来	0265(22)6060						休							
上村診療所	0260(36)2050						休							
<b>市民バス</b>														
市民バス	0265(24)0005							休						31日は循環線のみ土曜ダイヤで運行 2日・3日は土曜ダイヤで運行
<b>子育て</b>														
子育てサロン おしゃべりサラダ	070(5208)6241			休										27日～8日は休み
座光寺つどいの広場	0265(23)9666					休								29日～8日は休み
松尾つどいの広場	0265(23)6571					休								29日～8日は休み
くまさんのおうち	0265(59)2144			休										27日～9日は休み
ひだまりサロン	0265(52)2239				休									28日～8日は休み
飯田市療育センターひまわり	0265(23)6097					休								
<b>保健・福祉</b>														
社会福祉協議会	0265(53)3040													事務局業務・相談業務は休み
ファミリーサポートセンター	0265(53)3181						休							
上郷老人保健施設ゆうゆう	0265(53)6048						休							
飯伊圏域障害者総合支援センター	0265(24)3182						休							
南信地域生活支援センター	0265(56)8732							休						休みの日も、電話受付は可能です
飯田市広域障害者自立支援センター ハーネットいいだ	0265(56)4474						休							
上郷老人福祉センター	0265(52)2252	休	休											27日～8日は休み
南信濃老人福祉センター	0260(34)2249						休							

# 平成18年 今年の主な出来事



## 災害に強いまちを目指して



地震防災訓練風景

5月24日に、天竜川上流河川事務所と初めての合同訓練を行い、9月3日には、各地区自主防災会を中心に地震防災訓練を開催するなど、地域の総合的な防災力を高める活動をしてきました。

7月18日～19日の集中豪雨の際は、地元自治会など関係機関と連携して天竜川増水による内水排除を実施し、被害を最小限に抑えることが出来ました。



## 学習・ビジネス活動を支援

4月20日、多様な学習と交流を目的とした伊賀良学習交流センターをしゅん工しました。生涯学習の場として、図書館として活発に利用されています。8月25日には「暮らしと仕事に役立つ図書館」を目指し、中央図書館で、調べものの相談窓口設置など、ビジネス支援サービス事業を開始しました。



書籍の配置にもこだわりました(中央図書館)



## 地域ブランド構築の取り組み



市田柿と南信州地域をPR

1月には市田柿を、10月には南信州地域の地場産品を持ち込んで台湾の百貨店で販促活動をしました。11月10日には「市田柿」が地域団体商標として登録され、さらなるブランド力の向上が期待できます。

7～8月には、南信州地域の牛肉の生産、流通、料理提供に携わる事業者と一体で「南信州牛フェア2006・夏」を実施し、地域をあげたブランド化の取り組みが始まりました。



## 子育て支援の取り組み



みんなの笑顔がどう場所だ

5月24日は千代に「くまさんのおうち」を、6月12日は鼎名古熊に「ひだまりサロン」を、つどいの広場としてオープンしました。親子が使いやすく、楽しい交流の場になるように努めています。

また、民間保育所である高松保育園の施設整備に補助をするなど、積極的な子育て支援策を展開しました。



## 結いターンキャリアデザイン室を設置

人材誘導窓口「結いターンキャリアデザイン室」を開設しました。関係機関や産業界と連携して南信州・飯田に人材を誘導し、定着するまでの総合的な人材誘導事業に取り組んでいます。



## 一般廃棄物最終処分場の建設工事開始



建設工事風景

千代地区に建設する一般廃棄物最終処分場に着工しました。周辺の環境保全に配慮しながら、21年度の供用開始を目指して工事を進めます。





## 飯田市自治基本条例制定



自治基本条例シンポジウム  
(7/22) 風景

市議会が平成16年度に「わがまちの憲法」を考える市民会議を設置し、市民・議会・行政の連携により研究してきました。

17年度には条例素案について地区説明会を開催し、多くの意見を頂き、平成18年飯田市議会第3回定例会

において議会提出議案として全会一致で可決しました。条例の施行は来年4月1日です。



## 産科体制構築と高度医療への対応



助産師外来を充実

この地域で安心して出産できる場所の確保に向け、産科を担う医療機関が役割分担し連携体制を構築しました。市立病院は分娩を中心に担うことから、産科病棟の改修、産科医師の確保、分娩台の増設、助産師外来の充実を図りました。

また市立病院では、ガンの早期発見や早期治療に威力を発揮する最新鋭の医療機器を、南信州広域連合からの出資を受けて導入し、活用しています。



PET - CTを導入



## 今後のまちづくりに向けた取り組み

基本構想基本計画策定、地域自治区設置、土地利用計画検討



市民検討会議・市政懇談会などで  
ご意見を頂きました

来年4月からスタートする第5次基本構想・基本計画策定のため、昨年10月から市民検討会議、審議会、市議会など、多くの皆さんが参画し、策定に向けて取り組みました。(12月議会上程)

同じく4月からスタートする地域自治区の設置等に関する条例制定、国土利用計画飯田市計画策定など、多方面にわたり、今後の飯田市を方向付ける計画策定の1年となりました。



## パワーアップ協定・自立化支援宣言

信州大学工学部を始め11の団体とパワーアップ協定を締結し、また、自立化支援宣言も受けました。協定などに基づき、人材交流や連携事業を実施してきました。

今後も、地域経済の自立化に向け、連携・協力を進めていきます。



南信州大学等連携室看板を  
山沢信大工学部長と設置(11/1)



## 観光の拠点施設が誕生

まちなかインフォメーションセンター

10月2日、橋南第二地区市街地再開発ビル トップヒルズ第二に「まちなかインフォメーションセンター」を設置しました。



新たなにぎわい拠点を中心に、観光情報の発信や民間機関と連携した誘客活動など、まちなか観光事業を進めます。

## 今年の主な受賞

環境首都コンテスト第3位

3月 人口規模別 第3位(10万人以上30万人未満)  
総合 第9位(5年連続ベスト10入り達成)

平成17年度バイオマス活用優良表彰 農林水産省農村振興局長賞

3月6日 家庭生ごみ・家畜排せつ物・きのこ廃培地を原料に堆肥を製造する飯田市堆肥センターの取り組みと、ペレットストーブ・ペレットボイラーを公共施設に設置するなど木質バイオマス利用の取り組みが評価されました

**各種相談所** 相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問合せ
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援室 内線5301
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730
かけこみ教育相談			
行政相談	1月9日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線 2111
結婚相談	12月17日(日) 1月14日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
こころの相談日	12月22日(金) 1月12日(金) 13:30～16:30	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田中央保育園 (地域子育て支 援センター)	飯田中央保育園 ☎0265(22)4133
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとびあ飯田	ハーネットいいた ☎0265(56)4474
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352

相談名	日時	場所	問合せ
高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	介護高齢課 内線5384
女性の 悩みに 関する 相談	悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階 児童課 内線5347
	法律相談	12月19日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階
心配 ごと 相談	特別	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田 社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
	一般	毎週月～金曜日 9:00～17:00	
法律相談 (現在係争中のものは除く)	1月12日(金) 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)
ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
外国語 相談	ポルトガル語	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階) 男女共同参画課 内線5351
	中国語	毎週水曜日 13:00～17:00	
			毎週金曜日 13:00～17:00

市長の留守番電話 ☎0265(23)8181

市民の皆さんの  
ご意見ご相談をいつ  
でもお受けします。

**市からの情報**

問合せ 情報推進課 内線2124



**ラジオ**

いいた F M  
76.3 MHz

広報いいたの風  
飯田市からのお知らせ  
7:10～7:30  
12:10～12:30  
17:10～17:30

かざこし歳時記  
飯田市企画番組  
月曜日～金曜日  
11:20～11:50

「かざこし歳時記」1月番組表

放送曜日	番組名	第何週	内容
月曜日	いいたの旬	毎週	1週間の市内の話題を取材し紹介
	公民館リレー	1	山本公民館の活動を紹介
	ニュースイン119	2	消防署と消防団による消防広報
	さわやか健康	3	健康に関する番組
火曜日	くらしと環境	4	環境保全活動の紹介
	市役所情報	毎週	市役所各課からの広報
	ピックアップ飯田	1	月を振り返って、市の行事を取材し紹介
	広報いいたの紹介	2	「広報いいた」1日号の紹介
水曜日	市民の安全110番	3	安全に関する情報広報
	消費生活メモ	4	消費生活に関する情報番組
	保育園だより	毎週	飯田ルーテル・聖クララ・入舟・鼎幼稚園の紹介
	本の散歩道	1	本の読み聞かせ
木曜日	伊那谷の自然	2	伊那谷の動植物、季節の変化などの紹介
	伊那谷の歴史	3	飯田下伊那の歴史の一幕にスポット
	ふれあい福祉	4	ボランティア・催し物・行事など紹介
	小学校だより	毎週	竜丘・丸山・上久堅・千代小学校の紹介
金曜日	元気ママ	1	橋北公民館のママさんグループを紹介
	サークル紹介	2	下久堅公民館のグループやサークルを紹介
	大好き農業	3	農業に係った活動や、事業を紹介
	いきいきライフ	4	いきいきと暮らす高齢者などを紹介
金曜日	中学校だより	毎週	上村・高陵・鼎・緑ヶ丘中学校の紹介
	観光情報	1	飯田の観光情報の紹介
	いいた文化の窓	2	文化会館の事業の紹介
	[文化会館・美博 図書館情報]	4	美術博物館・考古博物館の催し物を紹介 図書館の行事や話題の本などの紹介

**テレビ**

飯田ケーブルテレビ  
2チャンネル

テレビ広報  
飯田市の政策や行事などを紹介します。

放送日	放送時間
1月22日～28日	9:30～ 18:00～ 20:30～

過去の放送を収録したビデオの貸し出しを行っています。お問い合わせください。

市民だより  
市からのお知らせをお届けします。  
毎日 6:50 9:20 12:00 18:50 20:20 23:20

5チャンネル 市議会本会議開会日(午前10時～終了まで)は、議会中継を放映します。

**オフトーク通信**

ほっとらいん IIDA

チャンネル	内容・時間
チャンネル 1	お知らせ 6:00 12:15 15:00 19:30
チャンネル 2	お知らせ再送 6:15 12:30 15:15 19:45
チャンネル 3	NHKニュース 7:00 11:50 14:55 市議会開会中は、議会中継をお送りします。
チャンネル 4	いいた F M 放送再送 6:00～20:30

オフトークの故障は局番なしの113(NTT)

飯田市の人口(12/1現在) 人口 = 107,592人(前月比 - 35)男51,592人 / 女56,000人 世帯 = 37,532戸(前月比 + 20)

発行・編集:飯田市役所企画部情報推進課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[ 広報いいた ] 2006.12.15 12